統合幕僚監部 報道発表資料
JOINT STAFF PRESS RELEASE

http://www.mod.go.jp/js/

（お知らせ）

令和６年１月１２日
統　合　幕　僚　監　部

令和５年度日米共同統合演習（指揮所演習）の実施について

自衛隊は、下記のとおり令和５年度日米共同統合演習（指揮所演習）を実施します。

本演習は、強固な日米関係に基づき、日米双方が演習を行う中で、自衛隊と米軍の即応態勢を確認し、相互運用性を向上させるものです。また、豪軍が本演習に初めて参加します。自衛隊、米軍及び豪軍はこのような演習を通じ、地域の平和と安定に積極的に貢献するための態勢と能力を維持・強化していきます。

記

１　目的

各種事態における日米共同対処及び自衛隊の統合運用について演練・検証し、共同統合運用能力の維持・向上を図る。また、日豪及び日米豪防衛協力の実効性を高めるとともに、連携の向上を図る。

２　時期

令和６年２月１日（木）～２月８日（木）

３　実施場所

防衛省市ヶ谷地区その他の演習参加部隊等の所在地、在日米軍横田基地及びアメリカ合衆国ハワイ州パールハーバー・ヒッカム統合基地

４　統裁官

（１）自衛隊　：　統合幕僚長　陸将　吉田　圭秀
（２）米　軍　：　インド太平洋軍副司令官　海兵隊中将　ステファン・スクレンカ

５　演習参加部隊等

（１）自衛隊

ア　陸上自衛隊
　陸上総隊、各方面隊等
イ　海上自衛隊
　自衛艦隊、各地方隊等
ウ　航空自衛隊
　航空総隊、航空支援集団等
エ　共同の部隊
　自衛隊情報保全隊、自衛隊指揮通信システム隊
オ　幕僚監部等

内部部局、各幕僚監部及び情報本部

（２）外国軍隊

米軍及び豪軍

６　その他

日米共同統合演習は昭和６０年度に開始され、おおむね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施している。指揮所演習は今年度で２５回目であり、本年は初めて豪軍が参加する。